

あらかわ区政経営戦略プラン

～更なる行財政改革に向けて～

平成29年度～平成32年度

【令和2年度版】

令和2年3月
荒川区

目次

第1章 あらかわ区政経営戦略プランの基本的な考え方

1	これまでの区が行財政改革について	2
2	あらかわ区政経営戦略プランについて	2
3	あらかわ区政経営戦略プランの位置付け	4
4	4つの戦略の視点	5
5	計画期間	7
6	進捗管理	7

第2章 戦略別 計画項目

	あらかわ区政経営戦略プランの体系図	9
1	協働戦略	15
2	業務戦略	33
3	財務戦略	53
4	人事戦略	63

第1章

あらかわ区政経営戦略プランの基本的な考え方

1 これまでの区の実財政改革について

荒川区では、昭和58年度に「荒川区行財政体質改善基本計画」を策定した後に、数次にわたり行財政改革計画を策定し、それらの計画に基づき、事務事業の見直し、外部委託の推進、指定管理者制度の導入、定数管理の適正化等に全庁を挙げて取り組み、900人を超える職員定数の削減を実現するなど、着実に行財政改革を推進してきました。

平成17年3月に策定した「あらかわ刷新プラン」では、区政の信頼回復に努めるとともに、事業の見直しや経費の削減を目指した行財政改革の手法に加え、区民参画の推進、施設のあり方や管理運営方法等の見直し、健全な財政運営、窓口サービスの向上などにより、区民サービスのレベルアップの視点からも改善を図ってきました。

さらに平成21年3月には、それまでの行財政改革の理念を継承しつつも、選択と集中による行政資源の適正かつ効率的な配分により、経営的な視点をもって行財政改革を推進する「あらかわ区政経営戦略プラン」を策定しました。

2 あらかわ区政経営戦略プランについて

本計画では、区政運営の改革・改善に向けて取り組む内容を「協働」、「業務」、「財務」、「人事」の4つの戦略として取りまとめています。

① 協働戦略

多様化・複雑化する区民ニーズや地域課題に的確に対応するため、区民、事業者や地域団体等、そして区といった、地域に関わる様々な主体が適切な役割分担の下、協働のまちづくりを進めます。

② 業務戦略

区政運営の基本は、「最少の経費で最大の効果を生み出すこと」です。常に制度、仕組みや仕事の進め方を見直し、事務事業の再編、整理等を進めることにより、低コストで高品質の区民サービスの提供を目指します。

③ 財務戦略

安定した区政運営を行うためには、健全な財政運営が欠かせません。中長期にわたり計画的な収支のバランスを図り、財政基盤の強化を目指します。

④ 人事戦略

複雑・高度化する行政需要に的確に対応していくためには、これまで以上に職員の果たす役割が大きくなってきます。そこで、高い職務意欲を持ち、知識や能力を兼ね備えた職員集団の形成を目指すことで、創造的な人事行政への転換を図ります。

戦略プランに基づいたこれまでの取組例を挙げると、「協働戦略」では、地域団体が実施する子どもの居場所づくりへの支援、全中学校における防災部の設置に伴う次世代の防災活動の担い手の育成といった、地域の力を活かした取組の充実、区民参画の拡大等による協働を推進しました。

「業務戦略」では、窓口業務のサービス内容や開設時間の拡大や区施設における指定管理者制度の一層の適正な運用、国家戦略特区制度を活用した全国初となる都市公園内への保育園・学童クラブの整備等、多様な行政需要に対しても創意工夫を行うなど業務改善に取り組みました。

「財務戦略」では、国や都等の補助金の徹底した活用、多様な収納方法の導入やコールセンターの設置等による区民税の収納額の増額や保険料の収納率の向上、廃止したひろば館跡地の売却、固定資産台帳の整備や日々仕訳による複式簿記・発生主義会計を採用した「東京都方式」の導入といった、新公会計制度の更なる推進を行うことなどで、一層の財源確保に努めるとともに、職員のコスト意識の醸成を図りました。

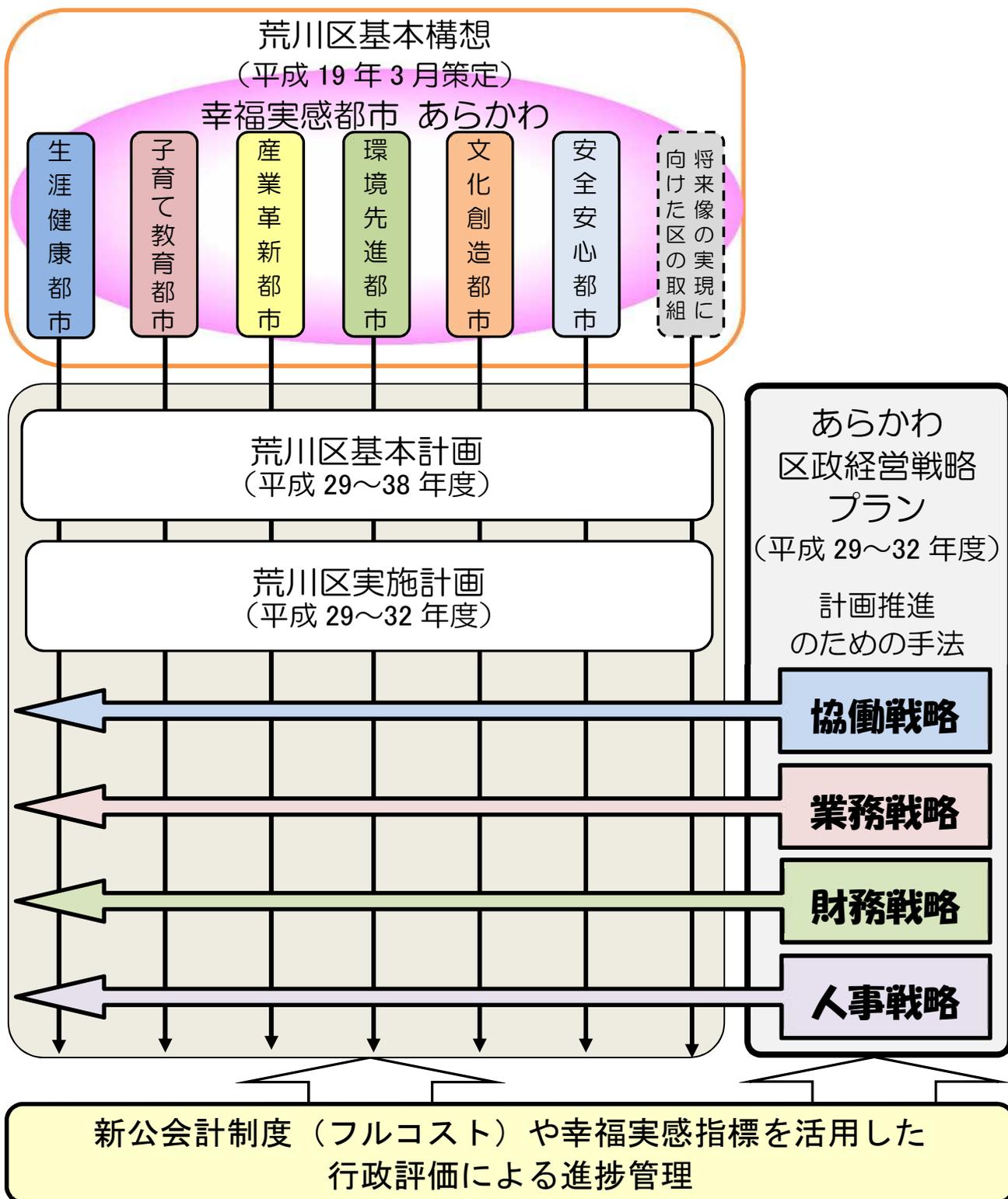
「人事戦略」では、多様な雇用形態や執行方法等を活用し、効率的かつ効果的な執行体制を確保するとともに、限られた人的資源である職員の育成とスキルアップを通じた行政サービスの向上を目的として、荒川区職員ビジネスカレッジの運営、研修体制の充実など、様々な取組を行いました。

今後も数多くの行政課題に的確に応えていくためには、これまで以上に柔軟かつ効率的で実効性のある施策等の展開が不可欠であり、それらを実行するための行財政運営にも一層の努力が必要です。

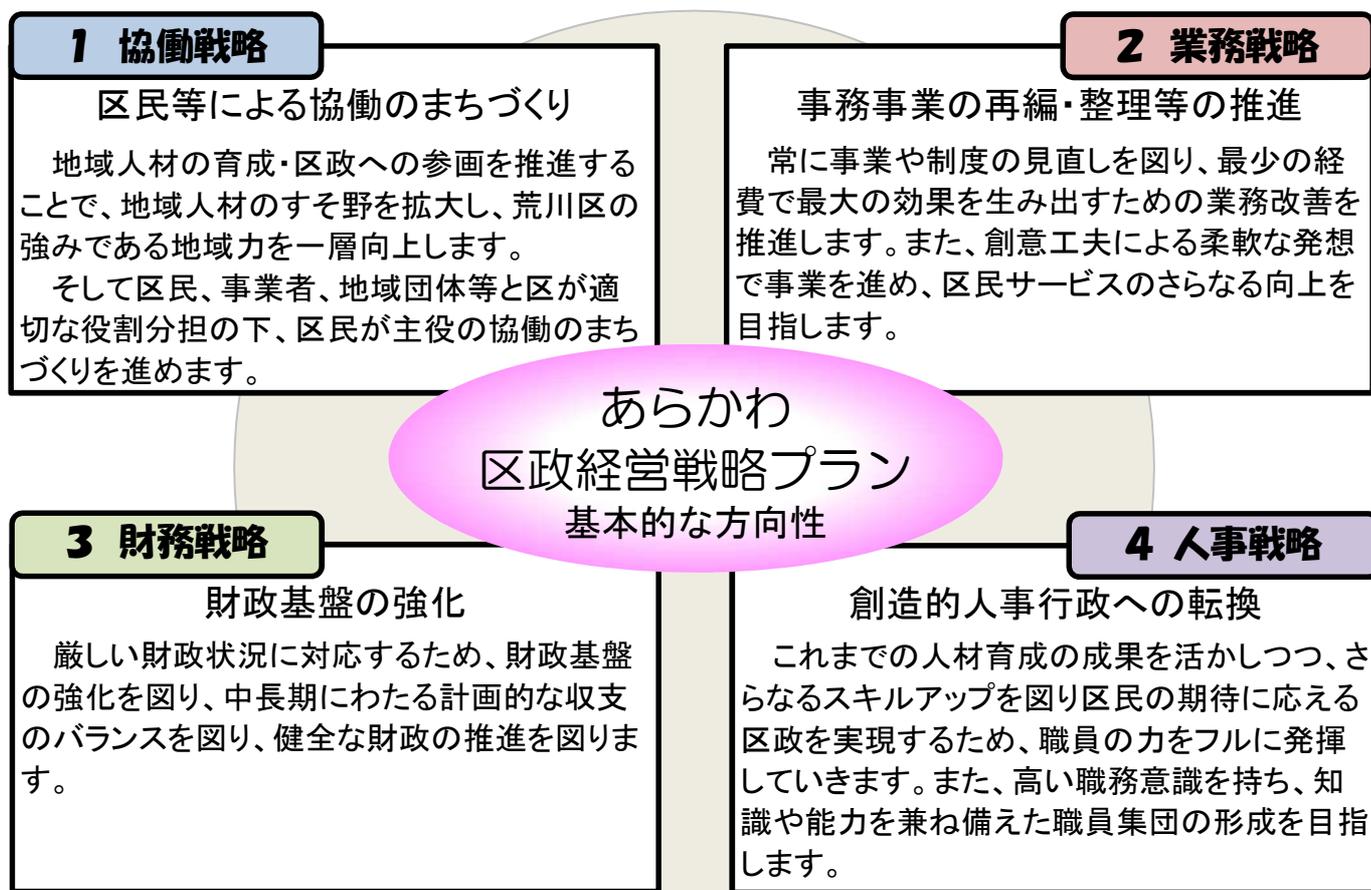
区は、今回新たに策定した令和2年度版の「あらかわ区政経営戦略プラン」で掲げた取組を着実に実施・推進し、さらなる行財政改革に努めてまいります。

3 あらかわ区政経営戦略プランの位置付け

本プランは、荒川区基本構想、荒川区基本計画、荒川区実施計画等をより効率的かつ効果的に推進していくため「協働」「業務」「財務」「人事」の4つの視点による戦略を用いて区政運営の改革、改善の基本的な方向性や具体的な手法等を提示します。



4 4つの戦略の視点



(1) 協働戦略 ～区民等による協働のまちづくり～

方向性	項目
1-1 区民参画の拡大	1 区政への参画の場と機会の拡充
	2 区民意見の反映
1-2 協働型事業の構築	1 協働の担い手の育成
	2 地域団体等の自主的な活動への支援
	3 産学官等の連携による地域活性化の推進
	4 その他、様々な手法による区民等との協働の推進
1-3 区政の透明性の向上	1 区政情報の公開の推進
	2 コンプライアンス（法令遵守）の徹底
1-4 地域の活性化	1 地域の魅力向上と情報発信
	2 他自治体との連携の推進

(2) 業務戦略 ～事務事業の再編・整理等の推進～

方向性	項目
2-1 より一層の業務改善の推進	1 行政評価等による政策、施策、事務事業の推進
	2 事務事業や執行の見直し
	3 施設の在り方・管理運営の効率化
	4 情報化の推進
	5 入札・契約制度の改革
2-2 執行体制の見直し	1 横断的組織の構築
	2 執行体制の在り方の検討
	3 外郭団体等の在り方の検討
2-3 区民の利便性の向上	1 窓口等サービスの充実・区施設の利便性の向上
	2 申請手続の利便性向上
2-4 民間活力の徹底的導入	1 アウトソーシング（外部委託）の推進
	2 民間事業者の事業誘致
2-5 資源の選択と集中	1 事務事業の集中的な推進による課題の解消

(3) 財務戦略 ～財政基盤の強化～

方向性	項目
3-1 財政基盤の強化	1 自主財源の確保
	2 負担の適正化
	3 債権管理の適正化
	4 収納率の向上
	5 資産の有効活用
3-2 健全な財政の推進	1 財政健全化に向けた総合的な取組
	2 新公会計制度の推進

(4)人事戦略 ～創造的人事行政への転換～

方向性 ～新しい時代に対応した人事戦略構想～
4-1 目標を明確にし、行動する組織の形成
4-2 高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成
4-3 地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用
4-4 区政課題への取組を担保する適正な人員体制の確立

5 計画期間

平成29年度から平成32年度までとします。

平成	19 年度			29 年度			38 年度		
基本構想	概ね 20 年間 (19～38)								
基本計画	19～28			29～38					
実施計画	19～22	23～25	26～28	29～32	33～35	36～38			
戦略プラン	21～24		25～28	29～32	33～35	36～38			

本プランにおける計画期間

6 進捗管理

本プランでは、新公会計制度に基づく財務情報を取り入れた行政評価と連動した進捗管理を行うことで、これまで以上に効率的かつ効果的な行政運営を実現するとともに、それらを執行するための予算編成等に反映させます。

第2章

戦略別 計画項目

あらかわ区政経営戦略プランの体系図

1 協働戦略

方向性	項目／実施項目	ページ
1-1 区民参画の拡大	1-1-1 区政への参画の場と機会の拡充	
	① 各種審議会・会議等への区民参画	15
	② 各種計画策定における検討委員会等への区民参画の促進	16
	1-1-2 区民意見の反映	
	① パブリック・コメント制度の実施	17
	② あらかわEモニター制度の実施	17
	③ 区民の声の実施	17
	④ 荒川区政世論調査の実施	17
	⑤ 荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査の実施	17
	⑥ 各種計画策定等における区民アンケートの実施	17
1-2 協働型事業の構築	1-2-1 協働の担い手の育成	
	① 荒川コミュニティカレッジによる人材育成	18
	② 担い手の育成	18
	③ 自主活動支援団体への支援	19
	1-2-2 地域団体等の自主的な活動への支援	
	① 町会への支援等	20
	② 防火防災・防犯協会への支援	20
	③ 地域団体の実行委員による自主的なイベント運営への支援	20
	④ その他、地域団体等による活動への支援	21
	1-2-3 産学官等の連携による地域活性化の推進	
	① 大学等との連携	22
	② 区内製造業者等との連携	23
	③ 鉄道事業者等との連携	23
	④ 伝統工芸技術者との連携	23
	⑤ 俳句関連団体との連携	23
	1-2-4 その他、様々な手法による区民等との協働の推進	
	① 住民参加による荒川区民総幸福度(GAH)の取組の更なる推進	24
	② 地域防災力の推進	24
	③ 地域防犯活動の推進	24
	④ 地域ぐるみの高齢者見守り支援体制の推進	25
⑤ 地域の協力による放課後児童事業の推進	25	
1-3 区政の透明性の向上	1-3-1 区政情報の公開の推進	
	① 区ホームページの充実	26
	② ICTの活用	26
	③ あらかわ区報の発行	26
	④ 新公会計制度の活用	26
	⑤ 行政評価の充実	26

1-3 区政の透明性の 向上【続き】	1-3-2 コンプライアンス(法令遵守)の徹底	
	① チェック体制の強化	27
	② 民間事業者等に対する指導監督の徹底	27
	③ 高い意識を保つ組織風土づくり	28
	④ 各種研修の実施	28
1-4 地域の活性化	1-4-1 地域の魅力向上と情報発信	
	① 観光資源・イベントの活用	29
	② 様々な手法による観光情報の発信	30
	③ 伝統工芸の技の魅力の発信	30
	1-4-2 他自治体との連携の推進	
	① 全国連携プロジェクトの推進	31
	② 国内交流都市との連携	31
③ 住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合(幸せリーグ)の運営	31	

2 業務戦略

方向性	項目／実施項目	ページ
2-1 より一層の業務 改善の推進	2-1-1 行政評価等による政策、施策、事務事業の推進	
	① 行政評価の充実【再掲】	33
	② サンセット方式による事業の見直しの推進	33
	③ 新公会計制度の活用【再掲】	33
	④ 外部評価の実施	33
	2-1-2 事務事業や執行の見直し	
	① 事務事業の整理・統合	34
	② 執行方法の見直し	34
	③ 新電力導入・LED 導入による電気料金の節減	34
	④ 電話料金の節減	34
	⑤ 事業執行の効率化	35
	2-1-3 施設の在り方・管理運営の効率化	
	① 区施設における計画的な予防保全の実施	36
	② 公共施設の在り方検討	36
	③ ふれあい館の整備	36
	④ 東尾久運動場の整備	36
	⑤ 荒川総合スポーツセンターの大規模改修	36
	⑥ (仮称)宮前公園内新尾久図書館の整備	36
	⑦ 障がい者グループホームの新設	36
	⑧ 区立在宅高齢者通所サービスセンターの在り方検討及び尾久生活実習所の拡大	36
	⑨ (仮称)日暮里地域活性化施設の整備	36
	⑩ 区立保育園の在り方・管理運営の見直し	37
	⑪ 児童相談所の設置	
	⑫ 荒川遊園の在り方についての検討	37
	⑬ 児童・生徒数増加への対応	37
	⑭ 教育施設の長寿命化	37
	⑮ 施設の管理運営の効率化	37
	⑯ 国家戦略特別区域法の活用	38
	⑰ 様々な用地を活用した施設整備	38
	⑱ 町屋文化センターリニューアル	38
	⑲ 庁舎建替え及び現庁舎の老朽化対策検討	38
	2-1-4 情報化の推進	
	① システム全体の最適化	39
② システム調達の見直し	39	
③ セキュリティの強化	39	
④ グリーンICTの推進	39	
⑤ オープンデータの活用	39	
⑥ モバイル機器への対応促進	39	
⑦ 新たな手法の検討	39	
⑧ タブレットPC活用による教育の質の向上	40	
⑨ 社会保障・税番号制度への対応	40	
⑩ タブレット端末を活用した多言語対応	40	

	2-1-5 入札・契約制度の改革	
	① 総合評価方式の導入	41
	② 業務委託の履行評価実施	41
	③ 契約事業者に対する社会保険労務士による労働環境の確認	41
2-2 執行体制の見直し	2-2-1 横断的組織の構築	
	① 各種本部の設置	42
	② 各種プロジェクトチーム、ワーキンググループ等の設置	42
	③ 全庁での情報共有	42
	2-2-2 執行体制の在り方の検討	
	① 組織の改編・組織の再編	43
	2-2-3 外郭団体等の在り方の検討	
	① 外郭団体・関係団体の在り方の検討	44
2-3 区民の利便性の向上	2-3-1 窓口等サービスの充実・区施設の利便性の向上	
	① 窓口開庁時間等の拡大	45
	② 窓口案内体制の整備	45
	③ 生活困窮者自立相談支援体制の整備	45
	④ 障がい者支援の強化	45
	⑤ 就労相談の充実	45
	⑥ 事業者に対する創業期から事業終了期までの相談体制の充実	46
	⑦ 木造住宅密集地域改善に向けた相談体制の強化	46
	⑧ 地域の区民が日常的に利用できる身近な図書館づくり	46
	⑨ タブレット端末を活用した多言語対応【再掲】	46
	2-3-2 申請手続の利便性向上	
	① 電子申請サービスの活用	47
	② 施設予約システムの活用	47
	③ 電子納付サービスの活用	47
④ 電話・郵便等での申請手続き	47	
⑤ モバイル機器への対応促進【再掲】	47	
2-4 民間活力の徹底的導入	2-4-1 アウトソーシング(外部委託)の推進	
	① 事業執行の効率化【再掲】	48
	2-4-2 民間事業者の誘致	
	① 民間事業による福祉施設の誘致	49
	② 民間事業による保育所等の誘致	49
2-5 資源の選択と集中	2-5-1 事務事業の集中的な推進による課題の解消	
	① データヘルスの推進	50
	② 災害に強い街づくりに資する、空き家対策及び不燃化特区整備の推進	50
	③ 認知症への理解を深めるための普及・啓発と早期診断・早期対応体制の拡充	50
	④ 今後も高まる保育需要を踏まえた保育士確保策の推進	50
	⑤ 貧困が原因で子どもの未来が左右されないような、子どもの貧困対策の推進	51
	⑥ 図書館機能の充実や地域コミュニティの醸成、学校図書館と連携した読書環境を整える等、読書のまちづくりに向けた取組	51
	⑦ 妊娠期からの切れ目のない支援	51
	⑧ 在宅高齢者の安全安心対策	51

3 財務戦略

方向性	項目／実施項目	ページ
3-1 財政基盤の強化	3-1-1 自主財源の確保	
	① 区税収入	53
	② 財産収入等	53
	③ その他	53
	3-1-2 負担の適正化	
	① 使用料、施設利用料	54
	② 保育料の適正化	54
	③ ごみの有料化	54
	④ がん検診受診料の一部有料化	54
	⑤ あらかわ遊園入園料及び使用料等の見直し	54
	⑥ 幼児教育・保育の無償化に向けた対応	54
	⑦ 児童扶養手当の支給回数の見直し	54
	3-1-3 債権管理の適正化	
	① 未収債権が発生しない取組の実施	55
	② 長期未収私債権の整理	55
	③ 弁護士への債権回収委託等による法的措置の実施	55
	3-1-4 収納率の向上	
	① 納付案内センターの設置	56
	② 徴収体制の強化	56
	③ 区税等の支払方法の拡充	56
3-1-5 資産の有効活用		
① 資産の有効活用	57	
3-2 健全な財政の推進	3-2-1 財政健全化に向けた総合的な取組	
	① 財政指標による点検	58
	② 財政中期見通しの作成	58
	③ 起債の適正な活用・管理	58
	④ 国からの財源確保	58
	⑤ 都からの財源確保	59
	⑥ 新たな国・都からの財源確保	60
	⑦ 区施設における計画的な予防保全の実施【再掲】	60
	⑧ 新電力導入・LED 導入による電気料金の節減【再掲】	60
	⑨ 電話料金の節減【再掲】	60
	3-2-2 新公会計制度の推進	
	① 新公会計制度の活用【再掲】	61
	② 新公会計制度研修等	61

4 人事戦略

方向性	項目／実施項目	ページ
4-1 目標を明確にし、行動する組織の形成	① 人事考課制度の活用	63
	② 目標管理の推進	63
4-2 高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成	① 人材発掘プログラムの実施	64
	② 職員のキャリアステージに応じた研修体系の充実	64
	③ 荒川区職員ビジネスカレッジ(ABC)	65
	④ 政策形成能力の向上	65
	⑤ OJT 等による新規採用職員等の育成支援	65
	⑥ 荒川区職員ワーク・ライフバランス推進計画の推進	65
	⑦ 高齢職員の活用促進	65
	⑧ 柔軟な職員配置の実現	65
	⑨ 職員の表彰制度	65
	⑩ 行政系人事制度の見直し	65
	⑪ 児童相談所開設に向けた人材育成	65
4-3 地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用	① 人材発掘プログラムの実施【再掲】	66
	② 経験者採用の実施	66
	③ 非常勤職員制度の更なる活用	66
	④ 高齢職員の活用促進【再掲】	66
	⑤ 一般任期付職員の活用	66
	⑥ 障がい者雇用の推進	66
4-4 区政課題への取組を担保する適正な人員体制の確立	① 職員の適正配置及び総数管理	67

1 協働戦略 ～区民等による協働のまちづくり～

地域人材の育成・区政への参画を推進することで、地域人材のすそ野を拡大し、荒川区の強みである地域力を一層向上します。そして区民、事業者、地域団体等と区が適切な役割分担の下、区民が主役の協働のまちづくりを進めます。

NO	1-1	項目	区民参画の拡大
NO	1-1-1	項目	区政への参画の場と機会の拡充
内容	区民参画による政策形成の推進を図るため、区の計画の作成過程等に区民が積極的に参加できるよう、区民参画の場と機会の拡充・仕組みづくりに努めます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
各種審議会・会議等への区民参画	<ul style="list-style-type: none"> 【防災】 ・永久水利整備活用推進協議会 ・防災会議 【芸術・文化・生涯学習・スポーツ】 ・芸術文化推進会議 ・社会教育委員 ・文化財保護審議会 ・文化財保護推進員 ・スポーツ推進委員 ・青少年委員 【環境】 ・環境審議会 ・低炭素地域づくり協議会 ・清掃審議会 【福祉】 ・国民健康保険運営協議会 ・介護保険運営協議会 【子育て】 ・子ども・子育て会議 ・青少年問題協議会 【街づくり】 ・都市計画審議会 ・景観審議会 ・景観まちづくり推進委員会 ・バリアフリー基本構想推進協議会 ・住宅対策審議会 ・防災まちづくり協議会 ・自転車等駐車対策協議会 【教育】 ・学校関係者評価 ・学校評議員会 【男女共同参画】 ・男女共同参画社会推進区民会議 【健康】 ・糖尿病対策協議会 		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
各種計画策定における検討委員会等への区民参画の促進	<ul style="list-style-type: none">・荒川区子ども・子育て支援計画・荒川区自殺対策計画	<ul style="list-style-type: none">・低炭素地域づくり計画の改定・荒川区子ども読書活動推進計画

NO	1-1-2	項目	区民意見の反映
内容	区民の意見等を積極的に区政に反映させるため、区民意向調査等の活用を推進するとともに、より一層、区の施策の実施に当たり区民意見等を反映する仕組みを整備します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
パブリック・コメント制度の実施	実施(2件)		実施
あらかわEモニター制度の実施	アンケート調査実施(4件) 専用掲示板への投稿(500件)		実施
区民の声の実施	受付数 1,700件		実施
荒川区政世論調査の実施	回答数 1,413件		実施
荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査の実施	回答数 1,732件		実施
各種計画策定等における区民アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・低炭素地域づくり計画 ・荒川区高齢者プラン 		<ul style="list-style-type: none"> ・荒川区子ども読書活動推進計画 ・健康増進計画
		等	等

NO	1-2	項目	協働型事業の構築
NO	1-2-1	項目	協働の担い手の育成
内容	適切な役割分担の下、地域の様々な公共サービスの提供や自主的な活動に取り組む協働の担い手を育成します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
荒川コミュニティカレッジによる人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な地域学習 ・学習成果の発表 ・受講生・修了生が行う地域活動への支援、団体登録制度の創設 		推進
担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> 【芸術・文化・生涯学習・スポーツ】 ・社会教育サポーター ・障がい者スポーツサポーター ・初級障がい者スポーツ指導員 ・ウォーキング指導員 ・2020年オリンピック・パラリンピック関連事業ボランティア ・図書館関連事業ボランティア ・学びラウンジボランティア ・園芸ボランティア ・自然遊び中高生リーダー ・通訳ボランティアの養成 【観光】 ・観光ボランティアガイド ・荒川遊園見守り隊 【環境・街づくり】 ・まちづくりサポーター ・グリーンサポーター ・あらかわ園芸名人 ・リコメンドリーダー ・荒川バラの会 ・みどりのレポーター 【福祉】 ・認知症サポーター ・高齢者の送迎ボランティア ・いきいきボランティア 【健康】 ・ころばん体操リーダー 		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
担い手の育成【続き】	【子育て】 ・子育てのボランティア ・里親・協力家庭 【防災】 ・発災時の共助の担い手 (避難所開設・運営訓練の実施、地域防災リーダー養成講習会、中学防災部の活動等 等)	実施
自主活動支援団体への支援	・地域活動サロン「ふらっと. フラット」が行う地域活動の担い手へのコーディネートに対する支援	実施

NO	1-2-2	項目	地域団体等の自主的な活動への支援
内容	地域の様々な活動に取り組んでいる町会、ボランティア団体、NPO法人等の活動を支援するとともに、こうした活動への区民参画を促進し、協働の拡大を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
町会への支援等	<ul style="list-style-type: none"> ・PRパンフレットの作成 ・実務者担当者研修会 		実施
	<ul style="list-style-type: none"> 【運営支援】 ・町会・自治会事業助成 ・町会・自治会活動助成(イベント助成) ・町会法人化助成 ・地区町会連合会研修助成 【活動拠点等の整備に関する支援】 ・町会・自治会会館建設等助成 ・町会・自治会会館建設費等利子相当額助成 ・コミュニティ活動用備品購入・修繕助成 ・町会・自治会会館AED屋外設置 ・掲示板修繕費助成 ・防犯カメラ設置補助 【防災・防犯活動に対する支援】 ・防災区民組織等への運営費助成 ・防犯パトロール活動への用品の配布 		実施
防火防災・防犯協会への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費助成 		実施
地域団体の実行委員による自主的なイベント運営への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川さつき会館まつり ・南千住なかよしまつり ・ドンとやろう大会 ・町屋こどもまつり ・尾久っ子ワクワクまつり ・にっぽり青空こどもまつり ・にっぽり春まつり 音楽フェス ・あらかわ青年大会 ・荒川リバーサイドマラソン(中止) ・日暮里ファッションショー ・川の手荒川まつり ・にっぽり電車まつり(中止) ・あらかわ福祉まつり ・ホタル観賞のタベ ・尾久の原公園シダレザクラ祭り ・汐入文化祭 ・あらかわ子コミュニティフェスタ 		実施
	等		

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
その他、地域団体等による活動への支援	【福祉】 ・シルバー人材センターへの運営費助成 ・高年者クラブへの運営費助成 ・シルバー大学への運営費補助 ・荒川ばん座位体操の自主活動グループへの普及・啓発支援	実施
	・高齢者生活支援の担い手の充実	推進
	・認知症カフェ(オレンジカフェ)への支援	推進
	【子育て】 ・地域の子育て活動団体への事業費補助 ・地域子育て交流サロン事業実施団体への運営費補助 ・子どもの居場所づくり、子ども食堂事業実施団体への運営費補助 ・あらかわ子ども応援ネットワークへの支援 ・産後支援ボランティア実施団体への補助 ・安心子育て訪問実施団体への補助	実施
	・自然体験の提供に係る実施団体への事業費補助	推進
	【健康】 ・荒川区健康づくり体操(荒川ころばん・せらばん・あらみん体操)の自主活動グループへの普及・啓発支援 ・「あらかわNO!メタボチャレンジャー」修了者による健康づくり活動の支援(ポールウォーキングの自主活動グループなど)	実施
	【環境】 ・リサイクル推進団体への支援 ・屋外の猫の適正管理等に係る地域活動への支援 ・バラの会への用具等の提供 ・街なか花壇の管理への支援	実施
	【芸術・文化・生涯学習・スポーツ】 ・文化団体連盟への支援 ・青少年育成団体等への支援 ・総合型スポーツクラブによるイベントへの支援 ・東京青年会議所荒川区委員会によるイベントへの支援 ・子育てサークル等の学習活動への講師・託児謝礼の支援	実施
【コミュニティ】 ・汐入かわら版編集委員会による地域情報紙の発行 ・地域情報紙への広告掲載による制作費の確保及び補助	実施	

NO	1-2-3	項目	産学官等の連携による地域活性化の推進
内容	芸術文化、産業振興、福祉、健康、学術等の分野における産学官の連携協力を通して、地域活性化の推進を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
大学等との連携	【東京藝術大学等との連携】 ・立体部門の作品に対する荒川区長賞の授与及び作品の設置 ・音楽ワークショップ(参加型事業) ・たんぽぽセンターにおけるアートセラピー ・東京藝術大学卒業生グループと区民との協働による壁画制作 ・区立幼稚園等における芸術教育 ・藝大連携コンサート		実施
	【山形大学との連携】 ・グラスウール複合樹脂(ガラス繊維でできた綿状の素材)に関する研究 ・自動車の低燃費化等を図るため、比重の軽いナノファイバー状粘土等を均一に分散させた複合樹脂の軽量化に関する研究		実施
	【首都大学東京との連携】 ・荒川コミュニティカレッジとの連携講座 ・障がい者スポーツの普及(イベント、スポーツ教室) ・インテリアプロダクト応用する金網研究でデザイン開発 ・荒川区健康づくり体操(荒川ころばん・せらばん・あらみん体操)及びばん座位体操の普及啓発 ・家庭教育学級		実施
	【女子栄養大学との連携】 ・あらかわ満点メニューの開発 ・あらかわお弁当レシピコンテストへの協力 ・環境区民大賞審査への協力 ・保育園給食調理業務委託業者評価委員及び選考委員		実施
	【早稲田大学との連携】 ・未来の科学者養成(キャンパスツアー)の実施 ・大学の講師派遣による出前授業の実施		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
大学等との連携 【続き】	【都立産業技術高等専門学校】 ・中学生ロボコンの開催 ・チャレンジ共和国の実施 ・大きな紙ヒコーキをつくって飛ばそう!の開催 ・障がい者スポーツフェスティバル 【都立荒川工業高等学校】 ・荒工おもしろ体験教室の開催	実施
	【都立農産高等学校との連携】 ・三河島菜の栽培・販売による区民へのPR 【その他の大学等との連携】 ・広域的な産学連携ネットワークの推進 ・MACCプロジェクトへの協力 ・高齢者に係る調査への協力(健康長寿・認知症予防) ・小学校ワールドスクールへの協力(カリキュラム作成・学生の参加) ・中学校ワールドスクールへの協力(英語学習プログラムの提供)	実施
区内製造業者等との 連携	・機械要素技術展への区内企業との共同出展 ・荒川マイスターの認定 ・モノづくり見学・体験スポットの認定及びPR ・ゆりかご・あらかわ事業で配付する育児パッケージ(カタログギフト)に新規開発製作品を導入 ・シンボルキャラクターの商標利用申請の許諾	実施
	・販路開拓支援(モノづくりブランド「aralkawa」創設)実施	実施
鉄道事業者等との 連携	【鉄道事業者と連携したイベントの開催】 ・JR駅からハイキング ・JR隅田川駅貨物フェスティバル ・にっぽり電車まつり(中止) ・都電荒川線沿線スタンプラリー)	実施
伝統工芸技術者との 連携	・あらかわの伝統技術展の開催 ・あらかわ学校職人教室の開催 ・あらかわ職人道場の開催 ・荒川伝統工芸技術継承者育成支援事業 ・あらかわ伝統工芸ギャラリーの運営、あらかわ座市の開催	実施
俳句関連団体との 連携	・俳句講演会等の実施 ・子育て世代向け俳句イベントの実施 ・荒川区文化祭俳句展示会・親子俳句教室の実施 ・奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会の実施 ・中高生俳句バトル	実施

NO	1-2-4	項目	その他、様々な手法による区民等との協働の推進
内容	様々な分野で協働事業の推進を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
住民参加による荒川区民総幸福度(GAH)の取組の更なる推進	・GAH推進リーダー会議の開催		推進
地域防災力の推進	【永久水利の活用】 訓練の実施		推進
	【避難所運営体制の充実】 開設・運営訓練の実施		推進
	【人材の育成】 ・あらBOSAIの実施 ・区民向け防災講習会の充実 ・地域防災訓練の実施 ・中学校防災部の活動 ・「ジュニア防災検定」の取得 ・被災地への訪問・報告会の開催 ・中学生防災対策会議の開催 ・地域防災リーダー養成講習会 【民間との連携】 ・帰宅困難者の一時滞在施設に関する区内企業・団体等への協定の締結 ・24時間対応AEDの増設のためのコンビニ事業者との協定締結 ・災害時支援団体との協定締結		推進
地域防犯活動の推進	【特殊詐欺への対策】 ・町会長、民生委員、防犯協会等、地域リーダーと区と区内3警察署が協働した注意喚起活動の実施		推進
	【消費者被害への対策】 出前講座の実施		推進
	【地域による犯罪対策】 区内3警察署と荒川環境衛生協会、荒川区ウォーキング協会、わんわんパトロール隊との防犯及び交通安全等に関する活動の実施		推進

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
地域ぐるみの高齢者 見守り支援体制の推 進	【犯罪対策】 ・荒川区ながら見守り活動の実施 ・オレオレ詐欺被害防止サポーターの拡大の実施 【一人暮らし高齢者対策】 ・配食みまもりサービスの実施 ・緊急通報システム設置の実施 ・ひと声運動の実施 ・民間事業所との高齢者見守り活動に関する協定等 による連携の実施	推進
地域の協力による放 課後児童事業の推 進	放課後子ども教室における地域のボランティア(事 業協力員)の活動の推進	実施

NO	1-3	項目	区政の透明性の向上
NO	1-3-1	項目	区政情報の公開の推進
内容	開かれた区政を目指し、区政に関する情報を正確に分かりやすく、区民が迅速かつ容易に得られるよう、個人情報の保護等明確な理由のある場合を除き、積極的な公開を推進します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
区ホームページの充実	ホームページのリニューアルの構築		運用
ICTの活用	【SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等の活用】 ・ SNS管理支援システムによる情報発信 ・ 広報実務者連絡会の開催 ・ SNS研修の開催		実施
あらかわ区報の発行	【発行媒体の拡充】 ・ ホームページにPDFデータを掲載 ・ メールマガジン、SNSからのホームページへの誘導 ・ 無料電子ブックアプリによる配信 ・ 子育て支援アプリによる配信		実施
新公会計制度の活用	・ 新公会計制度に基づいた包括年次財務報告書の作成・公表 ・ 新公会計制度に関する研修実施 ・ 新公会計制度に係る公認会計士との連携 ・ 先進自治体と連携した、更なる新公会計制度の調査・研究		推進
行政評価の充実	・ 政策、施策、事務事業、施設分析における新公会計制度の財務情報の活用 ・ 政策・施策の評価にGAH指標の活用		推進

NO	1-3-2	項目	コンプライアンス(法令遵守)の徹底
内容	各種研修の実施やチェック体制の強化により、公務員としての自覚の促進、公務への信頼確保を図るとともに、民間事業者等に対する指導監督を徹底し、公正かつ公平な区政の推進を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
チェック体制の強化	【第三者によるチェック】 ・包括外部監査 ・個人情報保護運営審議会 ・行政不服審査会 ・不正防止委員会 ・財産価格審議会 ・情報セキュリティ監査		実施
	【内部組織によるチェック】 ・機種及び業者選定委員会 ・契約審査委員会 ・公有財産管理運用委員会 ・個人情報保護及び情報セキュリティ対策に関する自己点検 ・使用料検討委員会		実施
民間事業者等に対する指導監督の徹底	【運営主体に対する評価委員会等による指導監督】 ・指定管理者の実績評価・評価制度の見直し・専門家(公認会計士、社会保険労務士、中小企業診断士)の更なる連携 ・契約事業者に対する社会保険労務士による労働環境の確認 ・社会福祉法人に対する指導監査 【施設別の指導監督】 ・介護サービス事業所に対する指導監督 ・障害福祉サービス事業所に対する指導検査 ・認可保育園に対する指導検査 ・認証保育所・家庭福祉員・認可外保育所等への定期巡回・指導 ・学童クラブ及び放課後子ども教室への定期巡回・指導 ・学童クラブ及び放課後子ども教室運営事業者に対する履行状況実績審査		推進 私立幼稚園等に対する指導検査

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
高い意識を保つ組織 風土づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 服務規律の確保に関する通知 ・ 会議体での定期的な注意喚起 ・ 人事考課制度を活用した人事管理の徹底 ・ 退職職員の再就職管理 	実施
各種研修の実施	【コンプライアンス研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公益通報者保護制度研修 ・ 個人情報保護・情報セキュリティ研修 ・ 公務員倫理研修 ・ ハラスメント研修 	実施
	【業務研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 法制執務研修 ・ 文書事務研修 ・ 契約・公有財産管理研修 ・ 予算事務研修 ・ 会計管理事務研修 	実施

NO	1-4	項目	地域の活性化
NO	1-4-1	項目	地域の魅力向上と情報発信
内容	様々な手法を活用し区の魅力を内外に向け発信することにより、区への愛着や、区民の区政への関心を高め、地域力を向上させます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
観光資源・イベントの活用	【地域の魅力発信】 ・川の手荒川まつり ・商業祭 ・水辺フェスタ ・千住まちあるきツアー ・あらかわバラの市 ・尾久の原公園シダレザクラ祭り ・尾久の原スプリングフェスタ ・三河島菜フェア ・にっぽり春まつり ・にっぽり秋まつり ・にっぽり電車まつり(中止) ・日暮里道灌まつり ・あらかわ青年大会 ・あらかわキャラバン事業 ・モノづくり見学・体験スポットツアー 等		実施
	【俳句の魅力発信】 ・投句事業 ・吟行会及び句会 ・芭蕉の大橋渡り ・都電DE俳句 ・「俳句のまちあらかわ」等のラッピング都電の運行 ・子規・漱石 句あわせin日暮里 等		
	【観光資源】 ・あらかわ遊園(改修工事のため休園中) ・荒川ふるさと文化館 ・ゆいの森あらかわ ・松尾芭蕉像 ・太田道灌像「回天一枝」 ・下御隠殿橋(トレインミュージアム) ・都電沿線のバラ ・尾久の原公園のシダレザクラ 等		

項目	実績	計画
	元年度(見込)	32年度
様々な手法による観光情報の発信	【パンフレットの活用】 ・まちあるきマップ、PRパンフレットの発行 【案内所等の活用】 ・観光案内所等の運営 ・観光情報PR協力所の設置 【シンボルキャラクターの活用】 ・着ぐるみの貸し出し ・商標利用申請の許諾【再掲】 ・グッズの販売 【施設の活用】 ・ゆいの森あらかわ内での展示等	推進
	【ICTの活用】 ・観光アプリの実施 【SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等の活用】【再掲】 ・SNS管理支援システムによる情報発信 ・広報実務者連絡会の開催 ・SNS研修の開催【再掲】	実施
伝統工芸の技の魅力の発信	・あらかわ伝統工芸ギャラリーの運営、あらかわ座市の開催【再掲】 ・「まるごとにつぽん」における荒川ブランド紹介イベント ・あらかわの伝統技術展の開催【再掲】	実施

NO	1-4-2	項目	他自治体との連携の推進
内容	区が実施している都市間交流や特別区全国連携プロジェクトを通じて、区への愛着を深めつつ相互の都市の活性化を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
全国連携プロジェクトの推進	【イベントによる連携】 ・尾久の原公園シダレザクラ祭り【再掲】 ・「北海道・くしろ！旬！秋の味覚市」inにっぽりマルシェ ・くしろフェア ・奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会【再掲】 ・あらかわの伝統技術展【再掲】 ・にっぽり春まつり【再掲】 ・にっぽり秋まつり【再掲】 【子どもを通じての交流】 ・自然まるかじり体験塾 ・中学校ワールドスクール ・自然体験事業 全国連携キャンプ 【情報発信による連携】 ・CATVマイチャンネルあらかわでの事業紹介		実施
国内交流都市との連携	【イベントによる連携】 ・潮来市への田植え等体験ツアーの実施 ・大垣市への宿泊ツアーの実施 ・川の手荒川まつり【再掲】 【災害時の相互連携】 ・災害時相互応援協定締結自治体との交流による連携強化		実施
住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合(幸せリーグ)の運営	・総会、実務者会議の開催 ・実務者会議成果報告・シンポジウムの開催		実施

2 業務戦略 ～事務事業の再編・整理等の推進～

常に事業や制度の見直しを図り、最小の経費で最大の効果を生み出すための業務改善を推進します。また、創意工夫による柔軟な発想で事業を進め、区民サービスのさらなる向上を目指します。

NO	2-1	項目	より一層の業務改善の推進
NO	2-1-1	項目	行政評価等による政策、施策、事務事業の推進
内容	政策、施策、事務事業を継続的・体系的に分析・評価することなどにより、区民にとって真に必要なサービスの拡充を図るとともに、成果を重視した効果的かつ効率的な区政運営を推進します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
行政評価の充実【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> 政策、施策、事務事業、施設分析における新公会計制度の財務情報の活用 政策・施策の評価にGAH指標の活用 		推進
サンセット方式による事業の見直しの推進	既存事業の分類及び終期の設定		全体調整
新公会計制度の活用【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> 新公会計制度に基づいた包括年次財務報告書の作成・公表 新公会計制度に関する研修実施 新公会計制度に係る公認会計士との連携 先進自治体と連携した、更なる新公会計制度の調査・研究 		推進
外部評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の実績評価における財務、労務評価の実施 包括外部監査の実施 教育委員会主要施策に関する点検・評価の実施 		実施

NO	2-1-2	項目	事務事業や執行の見直し
内容	事務事業の改善や執行の見直しを行い、区民サービスの向上や事業の効率化を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
事務事業の整理・統合	【住民票等の交付(マイナンバーカードの普及と自動交付サービスの検討)】 ・コンビニ交付の推進 ・自動交付機の今後の方向性の検討	実施	
	【放課後児童事業の総合的な充実(放課後子ども総合プランの推進)】 ・一体型16校、連携型5校 ・休止(尾久学童クラブ)	実施	
執行方法の見直し	【エコ助成の拡充】 ・高断熱窓への改修助成の対象拡大 ・燃料電池システム(エネファーム)の対象拡大	推進	
	・不燃ごみの資源化	実施	
	【荒川区民住宅】 ・区民住宅(町屋五丁目住宅)の活用の検討	検討	
	【街路灯】 ・リースによるLED化	推進	
	【産業展の見直し】 ・モノづくりブランド「ara!kawa」創設 ・機械要素技術展への区内企業との共同出展(5社) 【分譲マンション適正管理促進】 ・都条例の施行を踏まえた事業内容の充実	推進	
新電力導入・LED導入による電気料金の節減	・区有施設の一括契約の実施 ・指定管理施設の新電力導入に向けた調整を実施	区有施設の一括契約及び指定管理施設の新電力導入の実施	
電話料金の節減	利用回線等の見直し検討	検討	

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
事業執行の効率化	<p>【アウトソーシング(外部委託の推進)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修業務 ・基幹業務システムの運用保守 ・賦課徴収業務(税務) ・コールセンター事務の委託(マイナンバーカード交付業務) ・納付案内センター(国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険、特別区民税、保育料等) ・就労支援業務(若年者、子育て女性、高齢者) ・就労準備に係る自立支援 ・要介護認定業務 ・高齢者居宅介護支援業務(生活福祉課) ・精神障がい者及びその家族等への相談支援業務 ・被保護者金銭管理支援業務 ・地域包括支援センター業務 ・ボウフラ駆除剤投入作業 ・児童手当等業務 ・放課後子ども総合プラン事業 ・放課後子ども教室事業 ・学童クラブ事業 ・不燃化特区制度に係る各戸訪問 ・道路・公園等維持管理業務 ・安全安心パトロール業務 ・学校等給食調理業務 ・西日暮里自転車置場の再整備の実施 <p style="text-align: right;">等</p>	実施
	<p>【システム化による業務の効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庶務事務システムの開発【新規】 ・栄養管理システム ・校務支援システム【新規】 ・AI(人工知能)を活用とした保育園入園審査システムの導入 ・児童相談所システム(児童相談所機能分)【新規】 	実施

NO	2-1-3	項目	施設の在り方・管理運営の効率化
内容	施設の配置バランスや区民の利便性を踏まえ、区施設の在り方や管理運営方法等を見直すことにより、施設における区民サービスの向上と運営の効率化を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
区施設における計画的な予防保全の実施	中長期改修実施計画に基づく改修工事項目(22項目)		実施
公共施設の在り方検討	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画の推進 個別施設計画の策定作業 		<ul style="list-style-type: none"> 推進 策定
ふれあい館の整備	【整備】 東尾久本町通りふれあい館、ひぐらしふれあい館 実施設計		建設工事
	【整備に伴うひろば館の廃止】 検討(東尾久ひろば館、東尾久三丁目ひろば館、日暮里ひろば館、西日暮里二丁目ひろば館)		検討
東尾久運動場の整備	<ul style="list-style-type: none"> 運営 		運営
荒川総合スポーツセンターの大規模改修	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事 		リニューアルオープン
新尾久図書館の整備	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 		<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営準備 開館
障がい者グループホームの新設	<ul style="list-style-type: none"> 運営 		運営
区立在宅高齢者通所サービスセンターの在り方検討及び尾久生活実習所の拡大	<ul style="list-style-type: none"> 区立サービスセンター再編 一般デイ 9施設から7施設へ 認知デイ 3施設から1施設へ 		<ul style="list-style-type: none"> 運営 尾久生活実習所拡大
日暮里地域活性化施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営方法の検討 		<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 開設

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
区立保育園の在り方・管理運営の見直し	新園舎開設・運営 (民設民営化)	運営
	小台橋保育園 建設工事	新園舎開設・運営 (民設民営化)
	私立にじの森保育園 運営	運営
	新西尾久保育園 ・現園舎で運営 ・移転時期、規模等の検討	・現西尾久保育園の 宮前公園内保育園 への移転
	【拠点園の整備】 ・「未来に向けた保育施策の在り方」策定	実施に向けた検討
児童相談所の設置	・建設工事 ・人材の確保・育成	開設
荒川遊園の在り方についての検討	・建設工事等	・建設工事等
児童・生徒数増加への対応	・増加予測とそれに伴う校舎内の改修や増設等の検討	検討
教育施設の長寿命化	中規模改修(3件) 大規模改修(2件) 教育施設の個別施設計画策定	実施
施設の管理運営の効率化	【指定管理者制度の活用】 ・指定管理者による施設運営(56施設) ・制度の見直し(経理の明確化、人件費の実費精算方式による人材の確保、実績評価における更なる専門家との連携)	検証・改善

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
施設の管理運営の効率化【続き】	【民間事業者の誘致】 ・都市型軽費老人ホーム ・特別養護老人ホーム ・認知症高齢者グループホーム ・小規模多機能型居宅介護 ・定期巡回・臨時対応型訪問介護看護 ・小規模特別養護老人ホーム ・障がい者グループホーム ・保育所 等	実施
国家戦略特別区域法の活用	【都立汐入公園内における学童クラブ(汐入東小学童クラブ)の整備】 ・運営	運営
	【都立汐入公園内における保育施設(私立にじの森保育園)の整備】 ・運営	運営
	【区立宮前公園内における保育施設の整備】 ・小台橋保育園の運営	・新小台橋保育園の開設に伴い移転 ・西尾久保育園の宮前公園内保育園への移転
様々な用地を活用した施設整備	【鉄道敷地を活用した保育園の開設】 西日暮里地区 1件	検討
町屋文化センターリニューアル	デザイン検討	設計 改修工事等
庁舎建替え及び現庁舎の老朽化対策検討	検討	検討

NO	2-1-4	項目	情報化の推進
内容	区民サービス及び事務効率の向上のため、ICT(情報通信技術)を最適な形で積極的に活用するとともに、セキュリティの強化を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
システム全体の最適化	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスの活用 ・基幹業務システムの更改 		実施
システム調達の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・システム評価の実施 ・情報システム調達アドバイザーの活用 ・IT調達セミナーの実施 ・ICT推進員の育成 		実施
セキュリティの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ研修の実施 ・セキュリティインシデント訓練の実施 ・都区市町村情報セキュリティクラウドへの接続 ・情報セキュリティ監査の実施 ・セキュリティに係るeラーニングの実施 		実施
グリーンICTの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・低消費電力パソコンの購入 ・ペーパーレス化の推進 		実施
オープンデータの活用	検討		検討
モバイル機器への対応促進	<ul style="list-style-type: none"> ・防災アプリの更新、改善 		更新、改善
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援アプリの実施 ・観光アプリの実施 		実施
新たな手法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・AI(人工知能)を活用した保育園入園審査システムの導入【再掲】 ・AI(人工知能)、RPA(ロボットによる業務自動化)活用の検討 		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
タブレットPC活用による教育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかわ・スマート・スタディ(ドリル型コンテンツ)の活用 ・情報教育アドバイザー事業の実施 ・ICT教育推進教師の任命 ・ICT教育推進教師研修会の実施 	実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかわモジュール35(小学校英語科における短時間学習35回分)の実施 	実施
社会保障・税番号制度への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの交付 ・情報連携の実施・運用 	実施
タブレット端末を活用した多言語対応	外国語通訳クラウドサービスの導入	推進
	手話通訳クラウドサービスの導入	推進

NO	2-1-5	項目	入札・契約制度改革
内容	平成22年12月に策定した「荒川区における今後の入札・契約制度の在り方について」に基づく契約制度改革を行うとともに、事業者間の適正な競争を促進し、公平かつ公正な契約の実現・適正な履行を確保します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
総合評価方式の導入	実施(10件)		実施
業務委託の履行評価実施	実施(110件)		実施
契約事業者に対する社会保険労務士による労働環境の確認	実施(10件)		実施

NO	2-2	項目	執行体制の見直し
NO	2-2-1	項目	横断的組織の構築
内容	多様化複雑化する行政需要に的確に応えるため、複数の組織にわたる問題解決に当たって、関係所管が連携して対応する横断的な組織を構築します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
各種本部の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・震災対策実施推進会議 ・生涯学習推進本部 ・環境先進都市推進本部 ・災害対策本部 ・水防本部 ・新型インフルエンザ等対策本部 ・永久水利整備活用推進本部 		実施
各種プロジェクトチーム、ワーキンググループ等の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援調整会議 ・児童相談所準備調整会議 ・子育て世代包括支援センター事業検討会 ・債権管理委員会 ・新公会計制度運用委員会、作業部会 ・荒川区民総幸福度(GAH)に関するワーキンググループ、研究会、プロジェクトチーム ・俳句文化事業調整プロジェクトチーム 		実施
全庁での情報共有	各種会議における全庁での情報共有		実施

NO	2-2-2	項目	執行体制の在り方の検討
内容	区民満足度の高いサービスを提供するため、政策形成能力を有し、重点的に推進すべき事業等に的確に対応できる執行体制を目指し、常に簡素で効率的な執行体制の在り方について検討し、必要に応じ組織の改編を進めます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
組織の改編・組織の再編	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化と資源のリサイクル化の一体的推進に向けた組織再編 ・学校関連事業等の効率的な業務執行及び教育相談機能の強化 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所の開設及び連携体制の構築

NO	2-2-3	項目	外郭団体等の在り方の検討
内容	外郭団体や関係団体について、今後の在り方や方向性を検討し、必要な見直し等を進めます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
外郭団体・関係団体の在り方の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・区と外郭団体等との役割分担の検討 ・役割分担に基づく事務事業の見直し 		実施

NO	2-3	項目	区民の利便性の向上
NO	2-3-1	項目	窓口等サービスの充実・区施設の利便性の向上
内容	質の高いサービスを提供するため、窓口業務や執務環境等の改善を図るとともに、区施設の利便性の向上を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
窓口開庁時間等の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎及び南千住区民事務所における夜間延長(水曜)並びに日曜開庁(第2・4日曜午前) ・あらかわエコセンターの土日開館の実施 		実施
窓口案内体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・総合案内カウンターの設置 ・総合相談担当の人員強化 ・フロアマネージャー配置の充実及び繁忙期時の体制強化(戸籍住民課) ・フリーアドレスの一部導入 		実施
生活困窮者自立相談支援体制の整備	「仕事・生活サポートデスク」とハローワーク等関係機関との緊密な連携及び対象者に合わせたきめ細やかな支援		実施
障がい者支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川・尾久生活実習所での重度障がい者を受け入れるための体制強化 		実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・手話研修の充実 ・手話クラウドサービスの導入【再掲】 		実施
就労相談の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかわ就労支援センター「町屋おしごとテラス」の設置・運営による就労相談体制の強化(若者、女性、ひきこもり等若年無業者等) ・ハローワーク等関係機関と連携した支援の強化 ・モノづくり中小企業人材確保支援事業 ・若手従業員合同研修会の実施 		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	32年度
事業者に対する創業期から事業終了期までの相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・専任の創業支援相談員による対応 ・事業承継等セミナー開催 	実施
木造住宅密集地域改善に向けた相談体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいの相談会の開催 ・町会と連携した事業周知・相談 	実施
地域の区民が日常的に利用できる身近な図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム、デジタルサイネージによる情報提供 ・資料の予約の他、ゆいの森あらかわのイベントや学習席等の申込みに関するインターネット予約システム 	次期システムの開発準備
	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかわ街なか図書館の設置 	実施
タブレット端末を活用した多言語対応【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語通訳クラウドサービスの推進 	推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳クラウドサービスの推進 	推進

NO	2-3-2	項目	申請手続の利便性向上
内容	電子申請等、様々な手法を活用し、より一層の申請手続の簡素化と利便性の向上を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
電子申請サービスの活用	実施(約3,000件)		実施
施設予約システムの活用	実施(約25,000件)		実施
電子納付サービスの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書発行手数料 ・各種証明書の発行 ・施設使用料の納付 ・ペイジー口座振替受付サービスの実施(国民健康保険・後期高齢者医療制度、介護保険、特別区民税) 		実施
電話・郵便等での申請手続き	<ul style="list-style-type: none"> ・各種証明書の発行 ・各種イベント・講座等の申込み ・税証明書・住民票の写しの電話予約 		実施
モバイル機器への対応促進【一部再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援アプリの実施 ・観光アプリの実施 		実施

NO	2-4	項目	民間活力の徹底的導入
NO	2-4-1	項目	アウトソーシング(外部委託)の推進
内容	多様化する行政需要に応え、区民サービスの向上と効率的な事務執行を行うとともに、民間事業者等が有するノウハウ等を活用するため、必要に応じ、事業の民営化、民間委託等を推進します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
事業執行の効率化【再掲】	<p>【アウトソーシング(外部委託)の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修業務 ・基幹業務システムの運用保守 ・賦課徴収業務(税務) ・コールセンター事務の委託(マイナンバーカード交付業務) ・納付案内センター(国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険、特別区民税、保育料等) ・就労支援業務(若年者、子育て女性、高齢者) ・就労準備に係る自立支援 ・要介護認定業務 ・高齢者居宅介護支援業務(生活福祉課) ・精神障がい者及びその家族等への相談支援業務 ・被保護者金銭管理支援業務 ・地域包括支援センター業務 ・ボウフラ駆除剤投入作業 ・児童手当等業務 ・放課後子ども総合プラン事業 ・放課後子ども教室事業 ・学童クラブ事業 ・不燃化特区制度に係る各戸訪問 ・道路・公園等維持管理業務 ・安全安心パトロール業務 ・学校等給食調理業務 ・西日暮里自転車置場の再整備の実施 <p style="text-align: right;">等</p>		実施

NO	2-4-2	項目	民間事業者の誘致
内容	多様化する行政需要に応え、区民サービスの向上と効率的な事務執行を行うとともに、民間事業者等が有するノウハウ等を活用するため、必要に応じ、事業の民営化、民間委託等を推進します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
事業執行の効率化 【再掲】【続き】	【システム化による業務の効率化】 ・ 庶務事務システムの開発【新規】 ・ 図書館オンラインシステム ・ 栄養管理システム ・ 校務支援システム【新規】 ・ AI(人工知能)を活用とした保育園入園審査システムの検討【新規】 ・ 児童相談所システム(児童相談所機能分)【新規】		実施
民間事業による福祉 施設の誘致	【都市型軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム】 ・ 都市型軽費老人ホーム1施設 (合計6施設)		誘致検討
	【認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模特別養護老人ホーム】 ・ 1施設開設(合計23施設)		実施
	【障がい者グループホーム】 ・ 施設開所		実施
	【児童養護施設】 誘致検討		誘致検討
民間事業による保育 所等の誘致	【認可保育園、認定こども園、認証保育所の開設支援】 ・ 認可保育園 (5施設開設) ・ 認証保育所 (認可保育園等 計71施設)		実施

NO	2-5	項目	資源の選択と集中
NO	2-5-1	項目	事務事業の集中的な推進による課題の解消
内容	区が抱える緊急を要する課題に対し、集中的に事業を実施することにより解決を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
データヘルスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診 ・胃がんリスク検査 ・ジェネリック医薬品の利用啓発 ・糖尿病重症化予防等の保健事業 		実施
災害に強い街づくりに資する、空き家対策及び不燃化特区整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・除却助成 ・空き家相談会の開催 ・空き家の改修費助成 ・空き家流通促進事業(空き家バンク)の実施 ・空家特別措置法に基づく対策の推進 		実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいの相談会の開催 ・専門家派遣 ・建替え・除却助成 ・各戸訪問 ・防災スポットの整備 ・主要生活道路の整備 		実施
認知症への理解を深めるための普及・啓発と早期診断・早期対応体制の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症初期集中支援チームの活動 		実施
今後も高まる保育需要を踏まえた保育士確保策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育従事職員等への宿舍借り上げ支援事業の実施・充実 ・保育士等キャリアアップ補助等による保育士への処遇改善 ・保育士支援奨学金補助事業 ・荒川方式の保育士入学準備奨学金貸付事業 ・就労支援課・ハローワーク足立と連携した私立保育園を対象とした保育士集団面接会 		実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
<p>貧困が原因で子どもの未来が左右されないような、子どもの貧困対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援事業 ・あらかわ寺子屋 ・子どもの居場所づくり・子ども食堂 ・子育て女性のキャリアアップ講座 ・子育て女性おしごと相談デスク ・子ども応援フードドライブ 	<p>推進</p>
<p>図書館機能の充実や地域コミュニティの醸成、学校図書館と連携した読書環境を整える等、読書のまちづくりに向けた取組</p>	<p>【芸術・文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館通帳の発行 ・柳田邦男絵本大賞 ・吉村作品の紹介や文学関連イベント ・おしどり文学館協定関連事業 ・学芸員による展示解説 ・地域に根ざした特色ある蔵書づくりの推進 ・特色ある地域図書館事業の推進 ・読書を愛するまち・あらかわ宣言1周年記念絵本原画展 ・あらかわ街なか図書館の整備【再掲】 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館と区立図書館の連携 ・学校図書館の蔵書の充実 ・学校司書の配置 ・荒川区図書館を使った調べる学習コンクールの実施 ・家読(家庭読書)の推進 <p>【子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児・3歳児絵本贈呈事業 ・地域子育て見守り事業(絵本交換券の配付) ・子ども読書活動推進事業(ひろば館・ふれあい館) 	<p>実施</p>
<p>妊娠期からの切れ目のない支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健システムの導入 ・子育て世代包括支援センター機能整備 ・ゆりかご・あらかわ事業(妊婦の全数面接、個別支援プランの作成、育児パッケージの配付) ・産後ケア事業の拡充 ・子育て支援アプリの実施 	<p>推進</p>
<p>在宅高齢者の安全安心対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易型感震ブレーカー及び自動点灯ライト無料配付事業 ・特殊詐欺対策個別訪問の実施 	<p>実施</p>

3 財務戦略 ～財政基盤の強化～

厳しい財政状況に対応するため、財政基盤の強化を図り、中長期にわたる計画的な収支のバランスを図り、健全な財政の推進を図ります。

NO	3-1	項目	財政基盤の強化
NO	3-1-1	項目	自主財源の確保
内容	更なる徴収率向上による区税収入の安定的な確保はもとより、土地や建物等の売却・貸付等により資産の有効活用を図るほか、自動販売機の設置や広告掲載料、あら坊グッズの売上等、様々な方法を駆使して自主財源の確保に努めます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
区税収入	<ul style="list-style-type: none"> ・特別徴収の推進 ・口座振替による納付の推進 		実施
財産収入等	<ul style="list-style-type: none"> ・土地賃貸料 ・自動車駐車場 ・自動販売機 等		実施
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・広告料(あらかわ区報、ホームページバナー) ・あら坊グッズ、ゆいの森あらかわグッズ 等		実施

NO	3-1-2	項目	負担の適正化
内容	区が提供するサービスに関する施設使用料や保育料、家庭ごみの有料化等について、社会経済状況の変化等を踏まえ、適正な基準に基づき、負担の適正化を図るよう検討します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
使用料、施設利用料	<ul style="list-style-type: none"> ・新公会計制度を活用した施設利用における使用料等の検討 ・その他施設利用における、実費負担等、受益者負担の検討 ・学校体育館空調設備の利用に係る実費負担の実施 ・スポーツセンターの使用料改定 		検討
保育料の適正化	保育園保育料の応能負担の検討		検討
ごみの有料化	家庭ごみの有料化検討		検討
がん検診受診料の一部有料化	胃がん検診(内視鏡)における自己負担金実施		実施
あらかわ遊園入園料及び使用料等の見直し	検討		検討
幼児教育・保育の無償化に向けた対応	幼児教育・保育の無償化に向けた検討及び実施		実施
児童扶養手当の支給回数の見直し	実施		実施

NO	3-1-3	項目	債権管理の適正化
内容	負担の公平性の観点等から、貸付金制度等における債権について、未収債権が発生しない仕組みへの転換を図るとともに、未収債権への早期対応に努め、債権の適正な管理を徹底・強化します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
未収債権が発生しない取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替による納付の推進【再掲】 ・督促の早期実施 ・事前納付の促進 		実施
長期未収私債権の整理	令和元年12月1日現在 実施(約114件、約722万円)		実施
弁護士への債権回収委託等による法的措置の実施	実施(1件、61万円)		実施

NO	3-1-4	項目	収納率の向上
内容	負担の公平性の観点から特別区民税や保険料等の収納率の向上を図るため、現年度滞納者への早期対応等の取組を強化するとともに、納付の利便性を向上するなど一層の収納促進を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
納付案内センターの設置	実施(約5,000件)		実施
徴収体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 債権差押・搜索・タイヤロック・不動産公売等の多様な方法による滞納整理 ・ 研修受講等による職員資質向上 ・ 債権の徴収目標値の設定と進行管理 ・ 滞納者ごとへのきめ細やかな対応 ・ 口座振替の勧奨 ・ 東京都・他区と連携した滞納整理の取組 ・ 納付催告の強化 		実施
区税等の支払方法の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニ収納 ・ ペイジー収納 ・ クレジットカード収納 ・ モバイルレジ収納 ・ ペイジー口座振替受付サービス 		実施

NO	3-1-5	項目	資産の有効活用
内容	区有財産等について有効活用を図ります。また、施設の廃止等により、事業計画のない用地等は適正に管理するとともに、可能であれば売却処分します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
資産の有効活用	旧道灌山中学校 倉庫・駐車場・駐輪場として活用		実施
	旧真土小学校 広場として暫定利用		実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・新小台橋保育園建設工事 ・荒川遊園拡張地の実施設計 ・荒川遊園拡張地の荒川遊園への編入 		・新小台橋保育園開設・運営(民設民営化)
	旧八ヶ岳学校キャンプ場 検討		検討
	旧峡田ひろば館跡地 児童相談所への建設用地として活用 建設工事		開設
	旧東日暮里二丁目ひろば館跡地 障がい者グループホーム運営		運営
	しおいり保育室 学童クラブ及びにこにこすくーるの実施場所として活用		実施
ラングウッドビル地下部分 民間事業者へ貸付		実施	

NO	3-2	項目	健全な財政の推進
----	-----	----	----------

NO	3-2-1	項目	財政健全化に向けた総合的な取組
内容	厳しさを増す経済状況と今後の新たな行政ニーズへの適切な対応を図るため、区の財政見通しを明らかにするとともに、中長期的な視点による財政負担の軽減・平準化など財政健全化のための方策について検討を行います。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
財政指標による点検	健全化判断比率、経常収支比率等による点検		実施
財政中期見通しの作成	公共施設等総合管理計画等を踏まえた見通しの作成		実施
起債の適正な活用・管理	新公会計制度に基づく財務諸表等を用いた活用・管理		実施
国からの財源確保	<p>新たな補助等に係る情報の庁内共有を徹底し、一般財源の充当を予定している事業や翌年度以降実施を予定している事業であっても、可能な限り財源の確保に努めること。 ※款別に補助金額の上位3つを記載しています。</p>		
	【総務費】	地方創生推進交付金 遺跡発掘調査等事業費 等	実施
	【民生費】	保育所等整備交付金 子ども・子育て支援交付金 保育対策総合支援事業費補助金 等	実施
	【衛生費】	感染症予防対策事業費 母子保健事業費補助金 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業費 等	実施
	【土木費】	社会資本整備総合交付金 等	実施
	【教育費】	学校施設整備費 幼稚園就園奨励費 理科教材費 等	実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
都からの財源確保	<p>新たな補助等に係る情報の庁内共有を徹底し、一般財源の充当を予定している事業や翌年度以降実施を予定している事業であっても、可能な限り財源の確保に努めること。 ※款別に補助金額の上位3つを記載しています。</p>	
	<p>【総務費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯設備等整備事業費 ・2020年オリンピック・パラリンピックの成功に向けた区市町村支援事業補助金 ・遺跡発掘調査等事業費 <p>等</p>	実施
	<p>【民生費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消区市町村支援事業費 ・保育士等キャリアアップ補助金 ・子供家庭支援区市町村包括補助事業費 <p>等</p>	実施
	<p>【衛生費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止対策促進事業 ・医療保健政策区市町村包括補助事業費 ・健康増進事業費 <p>等</p>	実施
	<p>【環境清掃費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業補助金 ・雨水流出抑制事業補助金 <p>等</p>	実施
	<p>【産業経済費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街活性化総合支援事業費 ・地域産業活性化計画事業費補助金 ・消費者行政推進交付金 <p>等</p>	実施
	<p>【土木費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画交付金 ・不燃化推進特定整備事業費 ・密集住宅市街地整備促進事業費 <p>等</p>	実施

項目	実績	計画
	元年度(見込)	2年度
都からの財源確保【続き】	【教育費】 ・学校施設整備費 ・東京都地域学校協働活動推進事業費補助金 ・東京都スクールソーシャルワーカー活用事業補助金 等	実施
新たな国・都からの財源確保	・都市型軽費老人ホーム整備費補助金 ・地域環境力活性化事業補助金 ・東京都地域学校協働活動推進事業費補助金 ・東京都受動喫煙防止対策の強化に伴う喫煙環境の整備事業経費補助金等	実施
区施設における計画的な予防保全の実施【再掲】	中長期改修実施計画に基づく改修工事項目(22項目)	実施
新電力導入・LED導入による電気料金の節減【再掲】	・区有施設の一括契約の実施 ・指定管理施設の新電力導入に向けた調整を実施	区有施設の一括契約及び指定管理施設の新電力導入の実施
電話料金の節減【再掲】	利用回線等の見直し検討	検討

NO	3-2-2	項目	新公会計制度の推進
内容	正確な財務状況を把握し、限られた資源の効果的・効率的な活用を図るとともに、コスト意識の醸成と鋭敏な経営感覚を確立するため、新公会計制度の活用を進めます。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
新公会計制度の活用【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・新公会計制度に基づいた包括年次財務報告書の作成・公表 ・新公会計制度に関する研修実施 ・新公会計制度に係る公認会計士との連携 ・先進自治体と連携した、更なる新公会計制度の調査・研究 		推進
新公会計制度研修等	<ul style="list-style-type: none"> 【専門家(公認会計士等)による研修】 ・財務諸表の実践的読み解き方研修(管理職向け、一般職員向け) ・能力開発研修「荒川区包括年次財務報告書(財務諸表)をひもとく」 【説明会】 ・財務諸表作成説明会 ・能力開発研修「会計管理事務説明会」 ・新任研修「会計管理事務説明会」 ・新公会計制度執行事務説明会 		推進

4 人事戦略 ～創造的人事行政への転換～

これまでの人材育成の成果を活かしつつ、さらなるスキルアップを図り区民の期待に応える区政を実現するため、職員の力をフルに発揮していきます。また、高い職務意識を持ち、知識や能力を兼ね備えた職員集団の形成を目指します。

戦略① 目標を明確にし、行動する組織の形成

戦略② 高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成

戦略③ 地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用

戦略④ 区政課題への取組を担保する適正な組織体制の確立

NO	4-1	項目	目標を明確にし、行動する組織の形成
内容	組織目標を明確にし、その実現に向けて自立的に考え、プランを立て行動する目標達成型組織の形成を図るため、職員一人一人が自らの目標を設定し、持てる力を最大限発揮して職務を遂行する環境を整備します。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
人事考課制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成、昇給、勤勉手当、昇任等への活用 ・人材マネジメントシステムの活用 ・評価者研修 		推進
目標管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・組織目標を踏まえた個人目標の設定と進行管理 ・達成状況の確認と評価 		推進

NO	4-2	項目	高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成
内容	<p>職員一人一人が高い職務意識の下、情熱を持って仕事に取り組むことを実現するとともに、区の職員文化として定着させ、高い意欲を持つ職員集団を育成します。</p> <p>若手職員から高齢職員までのあらゆる年代の職員の能力の伸長と活用を図るとともに、次代の管理監督職や新たな課題に対応した専門人材の計画的な育成を推進します。</p>		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
人材発掘プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・大学・公務員予備校説明会 ・採用説明会・見学会 ・インターンシップの充実 		実施
職員のキャリアステージに応じた研修体系の充実	【新人育成プログラム】 <ul style="list-style-type: none"> ・職員基礎研修 ・区内探訪研修 ・入区3年目研修 		実施
	【主任研修の充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修 ・外部講師による講演会 ・先輩係長による経験談 ・政策形成力向上研修 ・文章力向上研修 ・組織マネジメント研修 ・議場見学研修 		実施
	【係長職昇任前研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修 ・実務研修 		実施
	【管理職候補者研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント研修 ・答弁研修 		実施
	【キャリアデザイン研修】 30歳、40歳、50歳職員を対象		実施
	【学び直し事業】 実施		実施
	【能力開発型研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション研修 ・組織運営研修 ・思考力研修 ・IT対応力研修 ・事務処理力研修 		実施
	【GAHの取組による人材育成】 <ul style="list-style-type: none"> ・政策形成力向上研修におけるGAH講座の実施 ・荒川区職員ビジネスカレッジとの連携による職員へのGAH意識の啓発 		推進

項目	実績	計画
	元年度(見込)	32年度
荒川区職員ビジネスカレッジ(ABC)	<ul style="list-style-type: none"> ・ABC本科課程 ・ABC実務専門課程 ・ABC大学院 ・ABC通信教育講座 	実施
政策形成能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・幸せリーグ実務者会議への参加 ・公共政策関連の大学院への派遣・助成 ・プラチナ構想ネットワークへの参加 ・新公会計制度に関する研修実施【再掲】 ・政策形成力向上研修【再掲】 ・荒川区民総幸福度(GAH)に関する研修実施 	実施
OJT等による新規採用職員等の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・OJTチェックシートの活用 ・フレッシュャーサポート制度 ・経験者アシスト制度 ・新規採用職員の実務能力の向上 	実施
荒川区職員ワーク・ライフバランス推進計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・年次有給休暇の計画的取得の促進 ・ノー残業デーの設定 ・育児休業の取得促進 	実施
高齢職員の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な人事異動 ・高齢職員向け研修 	実施
柔軟な職員配置の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙事務の応援体制の確保 	実施
職員の表彰制度	<ul style="list-style-type: none"> ・職員表彰 ・MBA表彰 	実施
行政系人事制度の見直し	運用	運用
児童相談所開設に向けた人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所への研修派遣 ・専門研修への参加 ・講演会 	開設

NO	4-3	項目	地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用
内容	社会情勢の変化に柔軟に対応し、高度化・複雑化する区民ニーズに的確に応えていくため、コア・コンピタンス(得意分野)を持つ有為な人材を確保するとともに、障がい者雇用を推進し、その活用を図ります。		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
人材発掘プログラムの実施【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・大学・公務員予備校説明会 ・採用説明会・見学会 ・インターンシップの充実 		実施
経験者採用の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・対象年齢の拡大 ・児童相談所等の経験を有する職員採用の実施 		実施
非常勤職員制度の更なる活用	・職層制度の運用		実施
	・会計年度任用職員制度の構築		導入
高齢職員の活用促進【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な人事異動 ・高齢職員向け研修 		実施
一般任期付職員の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー制度及びオリンピック・パラリンピック関係業務への従事 ・児童相談所設置に向けた専門人材の確保 		実施
障がい者雇用の推進	区雇用率2.83% (法定雇用率2.5%)		実施

NO	4-4	項目	区政課題への取組を担保する適正な 人員体制の確立
内容	<p>複雑・高度化する行政需要に的確に対応するため、計画的に職員採用を行い、重要課題分野に重点的に配置するとともに、多様な雇用形態や執行方法等により、AI(人工知能)等を活用した効率的で効果的な執行体制を確保します。</p> <p>雇用と年金の接続により、定年退職後もフルタイムで継続勤務を希望する職員が増えている状況や、定年延長を見据え、豊富な知識・経験を有する再任用職員を区政の各分野で有効活用するとともに、専門知識が必要となる分野では会計年度任用職員を活用する等、区民サービスを更に充実する体制を整備し、引き続き、常勤・再任用・非常勤職員を合わせた職員総数による管理を行います。</p>		
項目	実績		計画
	元年度(見込)		2年度
職員の適正配置及び総数管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員総数2,512人(前年度2,485人) ・効率的・効果的な執行体制を確保 ・児童相談所開設準備等の重要課題分野に重点的に配置 ・再任用職員の活用を促進 		<ul style="list-style-type: none"> ・効率的・効果的な執行体制を確保 ・重要課題分野に重点的に配置

令和2年3月発行

登録番号(01)0058号

あらかわ区政経営戦略プラン

(令和2年度版)

発行 荒川区総務企画部総務企画課
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
TEL 03-3802-3111(代表) 内線2118

